ボーリング柱状図

調　査　名	二級河川和久原川水系才原川　通常砂防事業に伴う業務委託（2工区）
事業・工事名	

ボーリングNo.	5	1	3	3	5	0	0	8	0	0	5

シートNo.　5

ボーリング名	No.5	調査位置	三原市中之町	北緯	34° 25′ 16.7066″
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所	調査期間	平成27年12月18日～平成27年12月19日	東経	133° 06′ 22.1382″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	TP 63.82m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦製DO-DRXSO	ハンマー落下用具 半自動型
総掘進長	6.00m		エンジン	ヤンマー(株)製 TF-90型	ポンプ B6-3CR

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事
	63.67	0.15		礫混じり砂	濃茶						GL-0.15mまで草根まじる。φ1～2cm（最大5cm）の花崗岩礫を混在する。
1	62.82	1.00		礫混じり砂	茶褐						砂は細～中砂主体。
2				シルト混じり砂礫	茶褐	E	Ⅵ	d	ε	1	φ1～2cm程度の硬質な花崗岩礫が主体である。砂は細砂主体。GL-1.7m付近では礫少なく砂が主体。GL-1.9～2.0m間，礫少ない。
3											GL-2.8～3.0m間，礫少ない。
4					黄灰						
5	58.17	5.65									GL-4.8～4.9m間，礫少なく砂主体。
6	57.82	6.00		礫混じり砂	黄灰						GL-5.45～-5.65m間，3～5cmの礫が密集する。
7											風化花崗岩礫をしばしば含む。細砂～中砂主体。6.15mのSPTはN値50以上が実測されたが，礫当たりのためデータとして考慮しない。
8											
9											
10											
11											

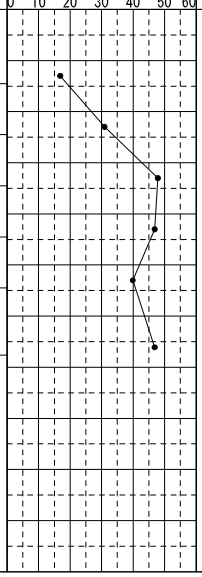
コア採取率 ×（%）　最大コア長 ●cm　RQD ——［%］　0 20 40 60 80

岩級区分

孔内水位／測定月日：12/19 2.00

標準貫入試験

深度 m	打撃回数／貫入量 回/cm
1.15	17/30
1.45	
2.15	31/30
2.45	
3.15	48/30
3.45	
4.15	47/30
4.45	
5.15	40/30
5.45	
6.46	47/30
6.76	



原位置試験　室内試験

掘進状況

掘進月日	掘進速度 cm/時	孔径／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l/分	排水量 l/分
12/18	400	66／ケーシング	シングル／MC	4	20	0	泥水／0	0
12/19		66	シングル／MC					